

特別企画展

齊藤勝美

S A I T O H K A T S U M I

ただひたすらに彩磁をもとめて



会期変更

2021年2月23日(火)～7月4日(日)
前期：2月23日(火)～5月9日(日) 後期：5月15日(土)～7月4日(日)

○開館時間／午前9時30分～午後5時
○休館日／毎週月曜日(祝日は開館)
祝日の翌日(2月24日、4月30日、5月6日)、展示期間中(5月10日～14日)
○県民の日無料開館／6月12日(土)ごなだでも無料観覧いただけます
○観覧料／一般520円(470円)～(内は20名以上の団体)
大学生以下・障害者手帳等をお持ちの方とその介添者1名は観覧無料
(学生証・障害者手帳をご提示ください)
○予約不要、入場制限を行う場合があります

併催：齊藤勝美が見る吉澤コレクションの板谷波山

佐野市立吉澤記念美術館

YOSHIZAWA MEMORIAL MUSEUM OF ART, SANO

齊藤勝美

ただひたすらに彩磁をもとめて

会期変更 2021年2月23日(火)～7月4日(日)

前期 2月23日(火)～5月9日(日)
後期 5月15日(土)～7月4日(日)

齊藤勝美は、板谷波山が完成させた釉下彩技法「彩磁」において、現在最も高い到達点に至っている作家のひとりです。昭和33年(1958)、栃木県河内郡河内町(現宇都宮市)に生まれ、同52年に栃木県窯業指導所伝習科を卒業、同56年自宅に開窯し、2021年1月で40年となります。近代陶芸の最高峰・板谷波山(1872～1963)の彩磁に憧れて独学で追求し、他に類を見ない多彩な色表現を達成しています。また緻密な彫刻表現により鳥たちや季節の花々に豊かな生命感を吹き込んでいます。

その表現力、技術の高さから、映画『HAZAN』(五十嵐匠監督、平成15年)に参加し、俳優への技術指導を行ったほか、劇中で使用され、割られる「波山作品」の制作も担当しました。

近年は従来の緻密さに加え一層の抒情性をそなえた彩磁作品、また彫文白磁に取り組み新境地を見せています。当館では、初期から近年に至る齊藤の主要作品を収蔵しています。

本展覧会は、齊藤の作品を通観する初めての機会となります。卓越した技術に支えられた息をのむような美しさをぜひご堪能ください。

併催：齊藤勝美が見る吉澤コレクションの板谷波山

板谷波山《葆光彩磁牡丹文花瓶》《氷華磁葡萄彫文水差》《彩磁呉州給香炉》
《青磁牡丹文水差》当館寄託、楠部彌弼《彩磁薫風香炉》、宮之原謙《彩磁磁花文香炉》
など各期10点(一部作品入替) 表記のないものはすべて当館所蔵

【会期中のイベント】

ウイルス感染予防のため人数に限りがあります。参加の際はマスクの着用をお願いします。また流行状況により中止・開催方法が変更になる場合があります。HPでご確認ください。

スペシャルトーク：(中止・ビデオ公開)

「齊藤勝美、創造の秘密—映画HAZANの思い出と共に—」

講師 師：齊藤勝美氏(陶芸家)、荒川正明氏(学習院大学教授)

ビデオ公開：4月中旬～会期中
会場等：吉澤記念美術館内および吉澤記念美術館HP上

上映方法等：開館中随時再生(30分程度)。無料、申込不要。

作品鑑賞会—当館学芸員とご一緒に

日時：4月17日(土)、5月9日(日)、6月5日(土)

各日午後2時～30分程度

申込等：当日自由参加、観覧券が必要

※当日はマイクを使用します

映画「HAZAN」上映会 (日程変更)

齊藤が関わった映画「HAZAN」の上映会を実施します。

①日時：4月24日(土)：13～15時

会場：葛生地区公民館2階(美術館南隣・エレベーターなし)

②日時：5月22日(土)、6月19日(土)：10～12時、13～15時

会場：吉澤記念美術館

※要事前申込(電話またはメール)。当日空きがあれば参加可。

【作品図版】すべて齊藤勝美作品 表記のないものは当館寄託品

- 1.《彩磁大山蓮花二白鳩文大壺》1999年、2.《彩磁芙蓉文香炉》2005年(後期展示)
- 3.《彩磁野葡萄と雉鳩文大壺》1987年 当館蔵(前期展示)、4.《彩磁花菖蒲文大壺》1994年
- 5.《彩磁秋明菊文壺》2004年、6.《彩磁燕二紫陽花文花器》2010年(前期展示)

背景《白磁花弁彫文壺》2018年

表面 上.《彩磁月下美人文大壺》2006年 下.《葆光彩磁香炉「掌華」》2008年



ごいっしょに ～佐野の文化散歩～

※休館日などについては、各館にお問い合わせください。

佐野市葛生伝承館 0283-84-3311 (入館無料)

「雛人形展」4/7(水)まで

「牧歌舞伎と吉澤人形頭展」4/20(火)～6/20(日)

佐野市葛生化石館 0283-86-3332 (入館無料)

「第15回 新着標本展」5/16(日)まで

佐野市郷土博物館 0283-22-5111

第73回企画展「朝日森天満宮一日光例幣使参拝の神社—」

4/24(土)～6/20(日) 有料

佐野市人間国宝田村耕一陶芸館

0283-22-0311 (入館無料)

「田村耕一の思考」11/13(金)～3/7(日)

「田村耕一の緑—青磁の魅力—知られざる「緑釉時代」—」

3/12(金)～6/27(日)

写真：田村耕一《青磁鉄線文壺》1973年 佐野市蔵

美術館へのアクセス



車

北関東自動車道佐野田沼ICから15分

→国道293号線を利用

→葛生行政センター北側

※宇都宮中心部から60分



電車

東武佐野線 葛生駅徒歩8分

東京・新宿	JR上野東京ライン 55分	久喜	東武伊勢崎線 30分
	JR湘南新宿ライン 50分	館林	東武佐野線 35分
北千住	東武伊勢崎線 特急50分	葛生	東武佐野線 15分
東京	東北新幹線 45分	小山	JR両毛線 30分
		佐野	JR両毛線 20分
宇都宮	東武宇都宮・東武日光線 35分	栃木	東武佐野線 15分

※所要時間は目安です



WEBコンテンツ
「おうちで吉美」
はじめました



ご来館の
前に!

新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡散防止のため、臨時休館・期日等が変更になる場合がございます。最新情報は、当館ホームページまたはお電話にてご確認ください。